

地質ニュース

第554号 2000年10月

目 録

伊豆諸島の玄武岩質・流紋岩質火山の紹介

—震災地の新島を例として— …………… 磯部 一洋・1

巻頭エッセイ：冷たくても温泉 …………… 金原 啓司・4

2000年伊豆諸島地震災害を新島に観る …………… 磯部 一洋・5

ラジウムの地球化学—ラジウムと放射線測定器の1世紀— …………… 金井 豊・17

〔用語解説〕放射能・放射線の単位について …………… 金井 豊・29

近畿(周辺)地域の砕石資源 …………… 小村 良二・30

美濃三河高原の風化花崗岩—「さば」と「そうけい」の話— …………… 須藤 定久・39

現代地球化学の父：ゴールドシュミット(その6)

…………… プライアン メースン 著・河内 洋佑 訳・44

微小領域分析が拓く地球科学

—第16回地質調査所研究講演会へのお誘い— …………… 森下 祐一・64

編集後記 …………… 68

表 紙

特異なホタテガイの化石 *Fortipecten takahashii* (Yokoyama)：本種はタカハシホタテという和名で呼ばれ、末期中新世から前期更新世までの約500万年間、東北地方からカムチャツカにかけての北西太平洋において繁栄したホタテガイの仲間である。殻の大きさ(写真の個体は約16cm)は現在のホタテガイと変わらないが、約1kgの重厚な殻を持ち、片方の殻が著しく湾曲していることが現在のものと異なる。北海道雨竜郡沼田町の鮮新統幌加尾白利加層産。地質標本館には約60個体が収蔵されている。

(写真と文：筑波大学地球科学研究科 中島 礼)

通商産業省
工業技術院

地 質 調 査 所

☎305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-61-3520, Fax. 0298-61-3569

Geological Survey of Japan

<http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html>